2023 年度 第 4 回理事会議事録

Ⅰ. 会議名 : 2023 年度(公社)日本地すべり学会 第4回理事会

Ⅱ. 開催日時: 2024年3月8日(金) 14時30分~17時00分

Ⅲ. 開催場所:WEB会議

Ⅳ. 出席者 : 理事出席 18 名, 監事出席 2 名, その他 3 名

17. 山市石 · 建事山市 10 石,盖事山市 2 石, () / 區 3 石										
役職	氏名 出		出欠	役職	氏名		出欠	役職	氏名	出欠
理事	浅	浅野 志穂 〇 理		理事	大河原 正文		0	理事	堤 大三	0
理事	事 新井場 公徳		0	理事	太田	英将	0	理事	冨田 陽子	0
理事	飯	飯沼 達夫 〇 理事 岡田 康彦		0	理事	中村 真也	0			
理事		石丸 聡	0	理事	加藤	猛士	0	理事	藤井 俊逸	×
理事	岩橋 純子		×	理事	笹原	克夫	0	理事	古谷 元	0
理事	宇次原 雅之		0	理事	佐藤	阿	0	理事	渡部 直喜	0
理事	榎田 充哉		0	理事	佐藤 浩		0	(理事 18名,定足数 11 名)		
監事	監事 今泉 文寿		0	監事	事 相楽 渉		0	(監事2名)		
選挙管理 委員会長										
事務局		鈴木 英則 〇		総務	部藤	元亮	0			
(その他3名)										

○理事会開催時における理事の出席数は 16 名。定足数 11 名(理事の過半数)を満たし理事会は成立。開催時に出席理事の通信確認を行った。

佐藤浩理事は、審議事項-1の途中より参加(出席理事17名)。

飯沼理事は、審議事項-1の途中より参加(出席理事18名)。

審議事項-1の終了前に佐藤浩理事と飯沼理事の通信確認を行った。

中村理事は、審議事項-5の終了後に退席(出席理事17名)。

渡部理事は、報告事項-1の終了後に退席(出席理事16名)。

田中選挙管理委員長は、報告事項-2の前より参加。

田中選挙管理委員長は、報告事項-2の終了後に退席。

○議事録署名人は, 笹原会長, 今泉監事, 相楽監事。

く議長あいさつ>

笹原会長が開会のあいさつを行った。

議題 1. 審議事項

1. 能登半島地震への対応

笹原会長より,能登半島地震への対応について,「日本地すべり学会の能登半島地震への対応(案)」,「日本地すべり学会能登半島地震対応委員会の設立について」の資料に基づき説明がなされた。

- ・ 研究調査部の能登半島地震に関わる災害調査等で計上している予算のイメージについ て確認させていただきたい。
 - →研究活動に関する災害調査の現地調査時の旅費 (レンタカー等), 能登半島地震に関わる報告会の開催や報告書の作成等の費用がメインになってくるものと考えられる。
- ・ 編集出版部では、学会誌のシンポジウム特集号(能登半島地震)について令和 6 年 11 月号に会告を掲載し、令和 7 年 4 月に原稿締切のスケジュールとすることを考えている。特に問題ないか確認したい。
 - →特段の意見は出なかった。
- ・ 「日本地すべり学会能登半島地震対応委員会の設立について」の文書中の「土砂災害」 の文言について、学会名である「地すべり」の文言を加えたほうがよいと思われる。
- →「土砂災害や地すべり」の文言に修正する。
- ・ 能登半島地震への対応についての審議の結果、賛成18票、反対0票で承認された。

2. 2024 年度事業計画

各部長,支部長,委員長より,2024 事業計画についての説明がなされた。(部長,支部長,委員長が欠席の表彰委員会,選挙管理委員会については飯沼理事,東北支部については大河原理事,関西支部については太田理事より説明がなされた。会員数対策については加藤理事,アウトリーチについては飯沼理事より説明がなされた)

2024年度事業計画についての審議の結果、賛成18票、反対0票で承認された。

3. 2024 年度収支予算

飯沼理事より、2024年度収支予算についての説明がなされた。

・ 2024 年度収支予算についての審議の結果、 賛成 18 票、 反対 0 票で承認された。

4. 2024・2025 年度社員総会と理事会の日程

新井場理事より、2024・2025年度社員総会と理事会の日程についての説明がなされた。

• 2024・2025 年度社員総会と理事会の日程についての審議の結果, 賛成 18 票, 反対 0 票 で承認された。

(2024・2025 年度社員総会と理事会の日程)

【次の2つの開催日は決定済】

No	会議名	日時	形態
1	2024 年度	2024年5月10日(金)	Web
	第1回理事会	14 時 30 分~17 時 00 分	
2	2024 年度	2024年6月7日(金)11時~	ハイブリッド
	通常社員総会	シンポジウムは同日の 13 時~17 時	

【以下、本日の理事会で開催日を決定】

No	会議名	日時	形態又は場所	
1	第2回理事会	2024年6月7日(金)14時00分~15時00分	ハイブリッド	
		シンポジウム中に開催		
2	第3回理事会	2024年9月17日 (火) 14時30分~17時00分	ハイブリッド	
		研究発表会の前日		
	第4回理事会	2024年11月29日(金)		
3		・理事会:12時30分~14時30分	ハイブリッド	
		災害調査報告会:15時~17時		
4	第5回理事会	2025年3月7日(金)	Web	
4		14 時 30 分~17 時 00 分	web	
5	2025年度 2025年5月9日 (金)		Web	
9	第1回理事会	14 時 30 分~17 時 00 分	web	
	2025 年度	2025年6月13日(金)		
6	通常社員総会	・社員総会: 11 時 00 分~12 時 00 分	ハイブリッド	
		・シンポジウム:13 時~		

5. 2024 年度社員総会の日時・形態・場所・議題

新井場理事より、2024年度社員総会の日時・形態・場所・議題についての説明がなされた。

・ 2024 年度社員総会の日時・形態・場所・議題についての審議の結果, 賛成 18 票, 反対 0 票で承認された。

(2024年度社員総会 開催概要)

日時:2024年6月7日(金) 11:00~12:00

形態:ハイブリッド形式(対面及びオンライン)

場所:TKP ガーデンシティ渋谷 ホール B

住所:〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-22-3 渋谷東口ビル

議題

1. 決議事項

第1号議案

2023 年度(公社)日本地すべり学会 貸借対照表,正味財産増減計算書, 及び財産目録承認の件

- ① 2023 年度(公社)日本地すべり学会決算報告
- ② 2023 年度(公社)日本地すべり学会会計監査報告

第2号議案

2024・2025 年度役員選任の件

- ① 役員候補者
- ② 役員選挙結果

2. 報告事項

- ① 2023 年度(公社)日本地すべり学会事業報告の件
- ② 2024 年度(公社)日本地すべり学会事業計画の件
- ③ 2024 年度(公社)日本地すべり学会収支予算の件

6. 規則及び代議員選挙細則の改定

新井場理事より、規則及び代議員選挙細則の改定の設定についての説明がなされた。

・ 規則及び代議員選挙細則の改定についての審議の結果, 賛成 17, 反対 0 票で承認された。

7. 斜面防災対策技術協会との連携

笹原会長より斜面防災対策技術協会との連携(連携の議論をするための懇談会について学会として取り組んでいく方針)についての説明がなされた。また榎田副会長に相手との調整を依頼することも提案された。

・ 斜面防災対策技術協会との連携についての審議の結果, 賛成 17 票, 反対 0 票で承認された。

議題Ⅱ.報告事項

1. LANDSLIDES IN JAPAN 改訂版の進捗

渡部理事より、LANDSLIDES IN JAPAN 改訂版の進捗についての報告がなされた。

・ 理事からの意見は、特になかった。

議題 I. 審議事項

8. 入退会者状況

鈴木事務局長より入退会者状況についての説明がなされた。

・ 入会者についての審議の結果、賛成16票、反対0票で承認された。

9. 2026 年の WLF7 の共催

笹原会長より、台湾で開催予定の 2026 年の WLF7 に対して、台湾側からの共催の依頼があったこと、学会として共催依頼に応じるものとし、共催に関する対応を行う方針についての説明がなされた。共催という依頼だが、依頼内容は後援であり、費用負担は求められていない。

• 2026 WLF7 の共催についての審議の結果, 賛成 16 票, 反対 0 票で承認された。

議題Ⅱ.報告事項

2. 2024・2025 年度役員候補者と選挙結果

田中選挙管理委員長より,2024・2025 年度役員候補者と選挙結果についての説明がなされた。

・ 理事からの意見は、特になかった。

3. 内閣府による立入検査

新井場理事より,内閣府による立入検査における指摘事項及び対応状況についての説明が なされた。

理事からの意見は、特になかった。

4. 学会誌掲載料の改定

岡田理事より、学会誌掲載料の改定についての説明がなされた。

・ 理事からの意見は、特になかった。

5. 学会活性化への対応状況

飯沼理事より、学会活動の活性化への対応の状況についての報告があった。

理事からの意見は、特になかった。

6. 東北大学災害研からの共同利用・共同研究拠点設立への要望

笹原会長より、東北大学災害研からの共同利用・共同研究拠点設立への要望を受け、要望 書を提出した旨の報告がなされた。

理事からの意見は、特になかった。

7. 地すべり学会への共催,後援依頼

新井場理事より,地すべり学会への共催,講演の依頼への対応状況についての報告がなされた。

理事からの意見は、特になかった。

8. 関西支部の会則の改定

笹原会長より、関西支部の会則の改定について報告がなされた。

- ・ 16条の改廃した場合,理事会に報告する旨の記載は不要ではないか。
- →不要と判断されるため、関西支部に会則の見直しの検討を依頼する。
- この他、理事からの意見は、特になかった。

9. 国土地理院撮影への空中写真データの提供依頼

佐藤剛理事より,下記の報告があった。

- 能登半島地震を受けて設置した「令和 6 年能登半島地震を誘因とした地すべり分布図およびインベントリ作成部会」において実施中の空中写真判読において、国土地理院撮影の空中写真を使用したいが、Webで公開されている空中写真は、解像度を落としたものとなっている。
- 解像度が高い空中写真が求められるため、国土地理院へ提供を依頼したいが、公 的機関からの要請が必要となる(今後の防災計画の基礎資料として活用が期待さ れるため、石川県から要請して頂くのが妥当)。
- このため、石川県から国土地理院への要請頂きたい旨を、堤中部支部長から石川 県砂防課に依頼し、了承を得た(既に石川県砂防課から国土地理院に依頼済み)。
- 今後,石川県と日本地すべり学会間での確認様式[使用用途,成果活用等]について取り決めを交わす予定。
- 入手した空中写真は,委員会(災害調査団・部会)で活用していく方針とする。ま

た, 今後, 砂防学会との調整を行う予定である。

- ・ 当報告は、審議事項に当たらないか確認させていただきたい。
- →部会で執行部の確認を取りながら進めてきた内容にあたるため、報告事項である。
- この他,理事からの意見は、特になかった。

以上

EI

 議事録署名人
 笹原 克夫
 印

 議事録署名人
 今泉 文寿
 印

議事録署名人 相楽 渉